

「第8ブロック対抗ポッチャ・インドアペタンク大会」
鈴木恵美子（つじが丘小地区・6期目）

第8ブロックの会長会で、

「今までスポーツ推進委員同士で大会をしたことがなかったので、やってみましょう」ということになり、12月24日にポッチャ・インドアペタンク大会を開催しました。第8ブロックとは、

立川市、武蔵村山市、東大和市、国立市の集まりです。

ポッチャは、リオパラリンピックで行われた競技であり、知っている方も多いと思いますが、インドアペタンクと似ており、白い玉（ジャック）にいかにか自分で投げたボールを近づけるかというスポーツで、初めての人も十分に楽しめます。



大会の結果ですが、立川市は

ポッチャがかなり普及しているようですが、一位は昭島市で、立川市は最下位と意外でした。

また、インドアペタンクは一位が立川市で昭島市は三位でした。

私たちは市民の方たちが競技しているのを見守ったり、ルールを説明することが多いわけですが、この大会を通して体を動かして、楽しさ、くやしさを、もどかしさなどいろいろと感じさせられ、有意義に過ごせました。

その後、交流会を開きました。その中でいろいろな悩みを話し合ったり、「このようにしたらうまくいったよ」という意見も出され、今後に向けて参考になると思いました。とにかく、充実した交流会となりました。

「第8ブロック広域地区別 研修会の開催」

小峰 隆（共成小地区・9期目）

平成28年9月17日（土）第8ブロック広域地区別研修会が、昭島市担当により、市立武蔵野会館で行われました。

講師には、順天堂大学准教授

の柳谷登志雄先生をお招きし、「中高年の健康寿命を延ばすためのスポーツの効果」というテーマで、実技を交えて講演していただきました。

柳谷先生は武蔵村山市の出身ということ、終始和やかなムードの中で講演が行われました。科学者であるということ、強調され、科学的な実験やデータに基づいた話は、聴く者にとって

は理解しやすいものでした。スポーツトレーニングは楽しく持続性のあるものでなければ、得られた効果も元に戻ってしま

るので、楽しいということが大事な要素であることが分かりました。分科会については、研修テーマに沿った内容で行いましたが、時間も短く、各グループとも話は尽くされていないところでの発表となりました。

その後のグループの発表はテーマにかかわらず、スポーツ推進委員を取り巻く一般的な課題についての話が多かったように思いました。全体的には短時間での研修であったので、受講者からはもう少し実技の時間があ

ったら良かったとの声が聞かれました。



平成28年度下半期の主な活動

10月◎市民スポレク
11月◎第127回歩け歩け運動

△立川市・昭島市スポーツ推進委員実技交流会
◎青少年フェスティバル

12月◎親子ふれあいスポーツデー（武蔵野小）
1月◎新春体力づくり歩け歩け大会

◎第62回新春駅伝競走大会
2月◎自治会ブロック対抗スポーツ大会

△社会教育関係委員研修会
◎市民体育大会閉会式

◎東京マラソン
2017

◎企画運営 ○役員等協力 △参加
編集後記

桜の開花だよりも届き始め、春の訪れも間近いようです。体を動かし、市民と共にスポーツを楽しみましょう。

編集委員 川口・石川・松尾

和田・岡川・牧